



HIGASHI

令和6年度終了。ご協力ありがとうございました。

令和6年度も、本日をもって無事終了しました。この1年間、保護者の方々や地域の皆様のご理解とご協力、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、本日の修了式では、次のような事を子どもたちに話しました。

◆この1年間の成長について、目標と照らし合わせた達成状況を、10点満点で自己採点。

1 「令和6年度」について

(1) 学習面について

- 1人1人が自分の課題にしっかりと向き合って、授業に集中して臨む、不得意教科を克服する、課題の提出物を確実にするなど努力し、多くの生徒が学力を向上させてきた。
- 物足りない部分としては、家庭学習の取り組み方に個人差があったこと。授業中に学習したことと自分のものにするための家庭でのがんばりが不足し、本当の学力にならないでいる。授業と家庭学習は学力向上の両輪。将来の進路実現に向け、授業と家庭学習の両方を大切にしてほしい。
- 福島県の児童生徒の読書量調査の結果が公表された。中学生の1ヶ月平均の読書は2.7冊。読書は人生経験や人格形成に大きく役立つ。また、学力向上にもたいへん大きな効果をもたらす。春休みそして新年度には、たくさんの本を読み、人間として豊かに大きく成長してほしい。

(2) 生活面について

- 東中生の学校生活はすばらしく、市内でも落ち着いた生活を送っている学校の1つ。
- しかしこれでも、個人差を感じる。友達の気持ちを理解しようとする心、それを尊重し思いやりの優しさ、自分の考えを持ちそれを実行しようとする強さ、これらを育てることができたか。
- 強さ・優しさは人それぞれ。自分のできる範囲で最大限の優しさと強さを身につけてほしい。1人1人が確実に成長し、東中全体がよりすばらしい学校になってくれることを強く願う。

2 「令和7年度」のこと

- 2週間後に新学期。2年生は最上級生として、東中の中心となっていかなければならない。1年生は先輩として後輩の手助けができなければならない。最上級生になる覚悟、先輩になる準備はできているか?
- 「覚悟はできる」「準備はだいじょうぶ」と言うのは簡単。大事なのは「行動」が伴わなければならぬということ。皆さん1人1人の努力で、来年度の東中が、今年以上に素晴らしい学校になることを期待している。特に学校のリーダーとして最上級生になる新3年生には、大きな期待をしたい。
- そのためには、この春休みの過ごし方が大切。自分の成長のために、どうすればよいのかをよく考え、その計画をしっかりと実行して、意義のあるすばらしい春休みにしほしい。

1年生、2年生それぞれが、すばらしい先輩として、最上級生として新年度を迎えることができるよう、楽しみにしている。

令和7年度1学期の主な学校行事予定

4／7	入学式・始業式	5／15	体育祭	6／14	親子奉仕活動
4／18	PTA総会（書面開催）	5／20	授業参観	6／19～	1学期期末テスト
4／19	3年生授業日（午前のみ）	5／22	1学期中間テスト	6／20	県中体連壮行会
4／22～	家庭訪問（～24, 28, 30, 1）	5／26	市中体連壮行会	7／2	情報モラル講演会
4／22～	3年生修学旅行（24まで）	5／28～	市中体連陸上大会	7／14	市吹奏楽コンクール
4／25	1・2年遠足、3年休業日	6／4～	市中体連総合大会	7／18	第1学期終業式

*現段階での予定です。変更になる場合がありますことをご了承ください。